

# 創業以来、南九州の酪農家たちの 夢と情熱を受け継ぎつつ さらなる可能性を求め次の時代へ。

まごころ込めてつくり上げた牛乳を、ひとりでも多くの人に味わってほしい。  
そんな、南九州の酪農家たちの夢と願いが集まって南日本酪農協同株式会社は  
生まれました。以来半世紀余りにわたる私たちの歴史は、南九州の酪農家とと  
もに歩んできた歴史なのです。

これからも酪農家の目で酪農のあるべき姿を見つめ、さらに長い伝統と  
実績のなかで磨きあげられた「先駆・独創」という  
企業ポリシーを大切に新商品開発、品質改良、規模の拡大、  
新分野開発などに前向きに取り組んでいきたいと考えています。



## 会社概要

会社名	南日本酪農協同株式会社 (MINAMI NIHON RAKUNO KYODO CO.,) LTD.
本社所在地	〒885-0073 宮崎県都城市姫城町 32 街区 3 号
代表者	代表取締役社長 有村 義昭
設立	1960 (昭和 35) 年 7 月 29 日
資本金	4 億 8 千万円
従業員数	509 名 [男子 409 名、女子 100 名] (令和 3 年 2 月 28 日現在)
事業内容	牛乳、乳製品等の製造および販売
売上高	318 億円 (令和 2 年度)
株主	鹿児島県酪農協同組合、宮崎県南部酪農協同組合、 デーリィ会 (従業員)
主な取引銀行	農林中央金庫、鹿児島銀行、宮崎銀行

## 役員

代表取締役社長	有村 義昭
専務取締役	今別府 弘喜 (生産担当)
常務取締役	宮元 広 (管理担当)
〃	瀬戸口 祐二 (営業担当)
取締役	鬼塚 香 (営業本部長)
〃	福田 祐作 (製造部長)
〃	大原 国男 (総務部長)
〃	小脇 幸男 (非常勤)
〃	池田 利弘 (非常勤)
〃	戸塚 勇 (非常勤)
〃	橋口 和則 (非常勤)
〃	牧原 浩一 (非常勤)
常勤監査役	山村 正信
社外監査役	福添 誠 (非常勤)
〃	繁松 秀二 (非常勤)
執行役員	岩元 博幸 (市乳部長)
〃	竹之内 利文 (経理部長)
〃	飛松 浩 (乳食品部長)
〃	早崎 之公 (酪農購買部長)
〃	関 由紀也 (都城工場長)

- 1960 ● 都城市姫城町に宮崎県南部酪農業協同組合の設備  
昭和35年 を引き継ぎ、南日本酪農協同（株）を設立
- 1966 ● 鹿児島地区の売上拡大に伴い、始良郡始良町に鹿  
昭和41年 児島工場を新設（平成2年工場再編に伴い、工場  
閉鎖）
- 1968 ● 大消費地に販路を求め、大阪営業所を設立（昭和  
昭和43年 49年支店昇格）
- 1969 ● 乳製品専門工場として鹿屋市笠之原町に鹿屋工場  
昭和44年 を新設
- 1971 ● 製品開発並びに技術情報の拠点として、大阪研究  
昭和46年 室を大阪市南区高津町に開設  
● 醗酵乳に炭酸ガスを封入した画期的な乳性炭酸飲料  
「スコール」を開発
- 1972 ● 鹿屋工場にスコール瓶充填ライン設備を設置、ス  
昭和47年 コールを本格的に販売開始  
● 東京事務所を港区赤坂に開設（平成4年支店昇格）
- 1976 ● LL牛乳中心の総合基幹工場として、都城市高木  
昭和51年 町に都城工場を新設、本格的なLL工場としては、  
我国最大となる
- 1977 ● 福岡営業所を開設（平成4年支店昇格）本格的な  
昭和52年 LL牛乳の販売に着手
- 1982 ● 都城工場にクワーク及びヨーグルト設備を新設  
昭和57年 ● 種子島酪連工場を吸収合併  
（平成19年工場再編に伴い、工場閉鎖）
- 1985 ● 乳製品乳酸菌飲料（殺菌）「ヨーグルッペ」を開発、  
昭和60年 発売  
● 日本で初めてチューブ入りコンデンスミルクを開  
発、発売
- 1987 ● 乳製品の安定供給を図るため、日本ネスル社の  
昭和62年 日高乳業（株）・日高工場を買収  
● 屋久島に天然水の充填工場を新設し、「屋久島縄文  
水」を発売
- 1988 ● （有）都城冷菓を買収（現、デーリィ販売（株））  
昭和63年 ● ホテル屋久島を買収（平成12年に譲渡）
- 1990 ● リキュール類の免許（酒製造）を取得し、クリー  
平成2年 ムリキュール「ミルキーランド」を発売  
● 日高乳業を北海道日高乳業（株）と改称し、缶ライン  
を増設
- 新軽量容器「ポリボトル」を開発し、ポリボトル  
牛乳を発売
- 1991 ● 体験牧場、高千穂牧場をオープン  
平成3年 ● 本社ビル竣工（4月）
- 1994 ● ニシラク乳業（株）の経営に参画  
平成6年
- 1995 ● 北海道日高乳業モツァレラチーズを本格生産・  
平成7年 発売開始
- 1998 ● 都城工場のHACCPシステム、厚生大臣承認取  
平成10年 得  
● 軽量容器ポリボトルの小型容器を開発、乳飲料を  
発売  
● 大阪研究所を都城に移転
- 1999 ● 鹿屋工場のHACCPシステム、厚生大臣承認取  
平成11年 得
- 2003 ● 本社・都城工場がISO140001認証取得  
平成15年
- 2012 ● 本社・都城工場が、食品安全マネジメントシステ  
平成24年 ム「FSSC22000」を認証取得  
● モンゴル乳製品由来の乳酸菌研究を深化させLP  
432乳酸菌を用いた醗酵乳・乳酸菌飲料を発売
- 2014 ● 鹿屋工場が、食品安全マネジメントシステム「F  
平成26年 SSC22000」を認証取得
- 2015 ● 日本コカ・コーラ社とライセンス契約を締結し、  
平成27年 コカ・コーラ社が自販機にてスコールの販売を開  
始
- 2016 ● ポリボトル製品の増産体制強化を図るため、都城  
平成28年 工場にポリボトル充填機ラインを追加導入
- 2017 ● 都城工場にLLミニラインを更新し、LL設備の合  
平成29年 理化を図る
- 2018 ● 省エネ及びCO2排出量抑制などの環境対策を推  
平成30年 進するため、都城工場で使用する燃料を都市ガス  
に転換
- 2019 ● ポリボトル容器の安定供給を目的に、鹿屋工場に  
令和元年 ポリボトル成型機を増設